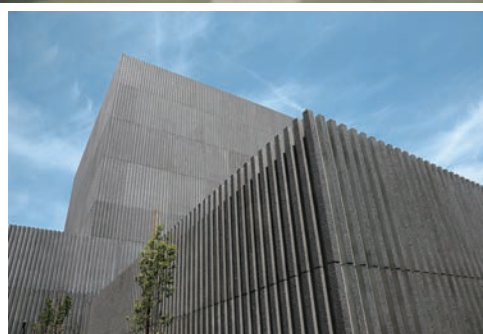
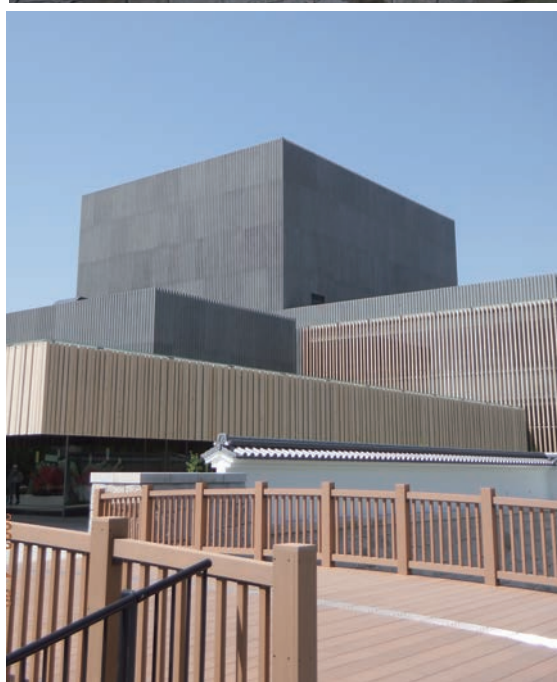


NO. 402
2023.6・7

CENTER NEWS



目 次

専務理事退任にあたり	中山 義久 …………… 1
5・6月定例理事会	…………… 2
第43期通常総会開催報告	森 辰義 …………… 3
NEW FACE	高野 七海 …………… 4
NEW FACE	細川 奏太 …………… 5
若手技術者室内土質試験体験会に参加して	横山 智也 …………… 6
若手技術者体験会に参加して	神庭 崇彰 …………… 7
「地盤調査見学会」参加報告	三好 功季 …………… 8
第65回実技セミナー開催報告について	李 俊憲 …………… 9
2023年度「センター見学会」開催報告	松川 尚史 …………… 10
小委員会メンバー名簿	…………… 11
2022年度顧客満足度アンケート調査結果	…………… 12
委員の独り言	稲田 朋子 …………… 14
編集後記	平松 翔輔 …………… 15

表紙写真 大募集！

センターニュースの表紙にあなたの撮った写真を載せませんか？
写真とその表紙の説明（撮影した状況やその物の説明、言いたい事など
なんでも構いません）を付けて info@ks-dositu.or.jp にお送り下さい。
採用された方にはちょっとしたお礼もごぞいます。
皆様のご投稿をお待ちしております。

表紙説明



左の写真は 2023 年 3 月 18 日にオープンした高槻城跡公演芸術文化劇場です。

城跡とのこともあり、石垣があったり、鉄砲を置く穴が作られていたり、堀もあり、凝った造りになっています。

大阪市内の有名なカフェもこの劇場内にあります。大阪市内の店では長蛇の列ですが、高槻はすぐに入れますよ。個人的な意見ですが、私はスタバやタリーズの方が好きです♪

また今後高槻市に将棋会館が建てられるようなので完成したらまた撮りにいってみます♪

(写真・文：稲田)



専務理事退任にあたり

相談役 中山 義久

2023年5月29日の第43期通常総会をもって、専務理事を退任いたしました。今日に至るまで、組合員をはじめとし、土質試験業務を依頼して頂いた皆様方からご支援・ご鞭撻を賜り、本当にありがとうございました。

私は1982年4月より2015年5月まで職員として、さらに同年6月より2023年5月まで第4代目専務理事として、入所以来41年間センターの一員として邁進してまいりました。今後は八谷誠 新専務理事にバトンを託しましたので、皆様よろしくお願ひ申し上げます。

センター人生の中で、31歳からの9年間、寝屋川市の点野分室に勤務いたしました。この分室の前には淀川堤防が広がり、四季の移ろいを間近に感じることができ、また当時は時代的・社会的・個人的にいろいろな意味で、今より何かと余裕がありました。ここで過ごした9年間は私にとって、知識・経験の集積が出来た大変貴重な時間となりました。その後、センターは1997年に現在の摂津市に居を構え直し、それに伴い点野分室は閉鎖され、私は摂津市の本部に戻り技術課課長として、技術全体の取りまとめ役に就きました。

25～26歳のころにセンターで会得した試験技術の1つに、液性限界試験（JIS A 1205）があります。入所1年目になぜか、1年中LL/PLをほぼ毎日やりました。パートのおばちゃんに囲まれ、わいわい話をしながら、何故か1回も嫌になりませんでした。当時1年間に800個くらいやったと思います。この経験が今に活き、大学の非常勤講師として土質試験を教えるときでも、浅はかにも学生の前で得意げにやって見せたものでした。

30歳から約10年間、母校である関西大学土質研究室（西田一彦先生・西形達明先生にお世話になりました）に入りびたり、その成果として「繰返し載荷を受ける土の損失エネルギーと強度変形特性に関する基礎的研究」で博士（工学）を頂きました。この期間、研究の仕方、論文の書き方、業務と研究を両立することの難しさ、妻の有難さ等々を覚えました。

資格を取ることの大切さ。センターに就職して2～3年経ち、センター以外でいくつかの外部委員会に参加させて頂きました。名刺交換して、「技術士」の銘を見た瞬間、「これが眼に入らぬか」の水戸光圀公の印籠のごとく胸に突き刺さりました。どうしたら獲れるのか、自分の周りで関連ありそうなことは、すべて貪欲に集めました。紆余曲折の中、やっと還暦前に取得できました。資格を取ることが目的となった感がありますが、対象部門のみならず、その裾野に至るまで満遍なく勉強すべしを会得しました。その結果、この業界に対する視界が少し広くなったように感じます。

最後に、このセンターが将来にわたり、さらに明るく輝くため、今と次世代の若者がより生き生きと・楽しく・やりがいのある仕事であると実感できるよう、自動化された試験法と試験結果に付加価値をつけることの実現に邁進されることを切に望みます。

41年間の感想文になりましたが、専務理事退任のご挨拶とさせて頂きます。皆様、誠にありがとうございました。

5月 定例理事会

Regular board of directors

令和5年5月29日（月）12時45分より、大阪キャッスルホテル会議室にて理事10名が出席して開催した。

定款の定めにより、寺西理事長が議長に就任し議事進行を行った。

【報告事項】

- 1) 一般経過報告
4月の会議・会合・行事について報告した。
- 2) 4月分事業報告の件
- 3) その他の件
(1) 令和5年度行事予定について

【審議事項】

- 1) 令和4年度利益予想及び令和4年度職員期末手当並びに剰余金処分（案）検討の件
- 2) 令和5年度（第44期）事業収入計画（案）収支予算（案）について
- 3) 新顧問契約について
- 4) その他の件

6月 定例理事会

Regular board of directors

令和5年6月26日（月）15時00分より、大阪キャッスルホテル会議室にて理事9名が出席して開催した。

定款の定めにより、寺西理事長が議長に就任し議事進行を行った。

【報告事項】

- 1) 一般経過報告
5月の会議・会合・行事について報告した。
- 2) 5月分事業報告の件
- 3) 第43期通常総会費用精算報告の件
- 4) 令和5年度ジオ・ラボネットワーク経営懇談会・定例会開催報告の件
- 5) その他の件
(1) 大阪府中央会「第65回中小企業団体大阪大会」表彰推薦者の件

【審議事項】

- 1) 組合職員夏期賞与支給検討の件
- 2) 組合小委員会担当理事の件
- 3) 令和6年3月新卒者採用募集の件
- 4) 荒木前理事退任慰労金支払いの件
- 5) その他の件
(1) 第44期臨時総会開催日程の件
(2) 大阪府中央会暑中見舞い広告依頼の件

第 43 期通常総会開催報告

副センター長 森 辰義

5月29日、大阪キャッスルホテルに於いて、第43期通常総会を開催致しました。窪田副理事長が議長となり、すべての議案は滞りなく承認され、無事終了致しました。

総会にて役員改選が行われ、理事9名・監事2名が就任致しました。その後の理事会において、次の方々が以下の通り選任された事をご報告致します。

理事長	寺西 一哲	株式会社 ソイルシステム
副理事長	窪田 博之	株式会社 アテック吉村
副理事長	竹内 功	株式会社 関西土木技術センター
専務理事	八谷 誠	協同組合 関西地盤環境研究センター
理事	藤井 勉	株式会社 エイト日本技術開発
理事	東原 純	中央開発 株式会社
理事	高松 博司	株式会社 キンキ地質センター
理事	高村 憲明	株式会社 K G S
理事	甲斐 誠士（新任）	大日本ダイヤコンサルタント株式会社
監事	山本 善浩	双葉建設 株式会社
監事	竹末 圭一郎	株式会社 白浜試錐

通常総会に引き続き、懇親会が開催され、大阪府中小企業団体中央会の三宅様の挨拶のあと、一般社団法人関西地質調査業協会 小宮理事長の乾杯の発声で和やかに始まりました。甲斐新理事の中締めで懇親会は盛会の内に終了致しました。



寺西理事長の挨拶



新役員一同



大阪府中央会 三宅部長の挨拶



関西協会 小宮理事長の乾杯

NEW FACE

地盤技術室 高野 七海



今年の4月に関西地盤環境研究センターに入所しました^{たかの ななみ}高野 七海と申します。

早いもので入所してから2ヶ月以上が経過しました。入所した頃は社会人として働くことに対する不安でいっぱいでしたが、職員の皆さんが優しく声をかけてくださるお陰で楽しく過ごしています。今は研修期間として各部門を数週間ずつのペースで周り、担当の方から指導を受けています。土質試験は今まで学んだことのない分野のため学ぶ事が多く、日々新鮮な気持ちで研修に取り組んでいます。

大学は大阪成蹊大学の経営学部にも所属していました。関係のない分野からなぜセンターに？と思われる方も多いと思いますが、就職活動に行き詰まっていた際に大学の就職部の方に紹介していただいたことがきっかけです。求人を見た時は仕事内容について想像もできず私にできるのだろうかと感じましたが、就職部の方の私に合う仕事だと言う言葉を信じて職場見学に来ました。そしてそこで職員の方が真剣に仕事を行っている姿を見てここで働きたいと感じ、無事採用していただくことが出来ました。

休日はダラダラと過ごしてしまうのはもったいないと感じるタイプのため、家で過ごすよりも買い物をしたり友人と遊びに出かけたりと外に出て過ごすことが多いです。また、旅行と食べるのが好きで、京都や滋賀などの近場から関東や九州などまで美味しいものを求めて旅行に行くことも多いです。一人で行動することに抵抗がないため、余裕ができれば一人旅行にも沢山チャレンジしていきたいと考えています。

今後は一日でも早くセンターの戦力になれるように様々なことに挑戦し、より多くの知識を身に付けていきたいと思っています。不慣れなことが多くご迷惑をおかけしてしまうこともあるかもしれませんが今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



別府温泉



旅行先で食べた海鮮丼

NEW FACE

地盤技術室 細川 奏太



4月から関西地盤環境地盤センターに入所した^{ほそかわ そうた}細川 奏太です。よろしくお願ひします。私の出身校は西野田工科高等学校で、担任の先生に教えてもらい、このセンターを知りました。職場見学では、部屋が複雑だったので少し迷いそうになってしまったのを覚えています。

高校では写真部に入っていました。元々ゆるい部であったことにくわえ、コロナが流行っていたこともあってあまり活動することはなかったですが、写真を撮りに奈良や京都に行ったり、体育大会で自分が参加しない競技を撮ったり、水球部や野球部など他の部活動を撮らせてもらうこともありました。普段から写真を撮っているわけではないのですが、文化祭で、写真部のスペースの壁や机の上に写真が貼られている中に自分が撮った写真を見つけたときは、自分の作品を人に見てもらおうことの嬉しさを知りました。

今までの休日の過ごし方はほとんど家でだらだらしてばかりだったのですが、最近では2週間に1回はなにか理由を作って外に出るよう努力しています。とはいっても行きたい場所や、やりたいことが中々思いつかず、今は自分からよりも友人に誘われて付いて行くことが多いです。家にいる間は基本ずっとゲームをしています。

入所してから2か月が経ち、学生だった頃に比べて時間が経つのが早くなっていることに驚いています。試料押し出しから始まり、物理、整形、一軸、三軸、そして今が圧密と研修を通して様々な試験を経験させてもらっています。高校の実習で体験したことがあるとはいってもほんの少しなので、初めてすることばかりで苦戦することも多いですが、その度に周りの先輩方がやり方を教えてくださるのでいつもありがたく思っています。いつか今度は自分が教える側の立場になったときの為にも、1日でも早くセンターの一員として胸を張って仕事ができるよう努力しますのでよろしくお願ひします。



京都で撮影した猫



研修中の自分

若手技術者室内土質試験体験会に参加して



株式会社 インテコ 横山 智也

協同組合 関西地盤環境研究センターにて2023年5月19日に開催されました、若手技術者室内試験体験会に参加させて頂きました。

私は、入社してまだ1ヶ月ほどで、ほとんどのことが初めてで、見るもの、触れるもの、聞くもの、すべてがとても新鮮でした。

今回の体験会では、試料の押し出しの体験から、その押し出した試料を使用して、一軸圧縮試験、三軸圧縮試験を見学させていただきました。

現場で採取したサンプリング試料が、どのように使われているのか全く解らず、イメージすらできないような知識量で参加させていただきましたが、試験のための試料調整や、実際に試験を見学させていただき、想像の何倍も手間や時間がかかっていることを知りました。

また、センターの皆様が見本を見せながら、丁寧に説明してくださり、体験中は、たくさんアドバイスをいただき、とても親切にしてくださいました。

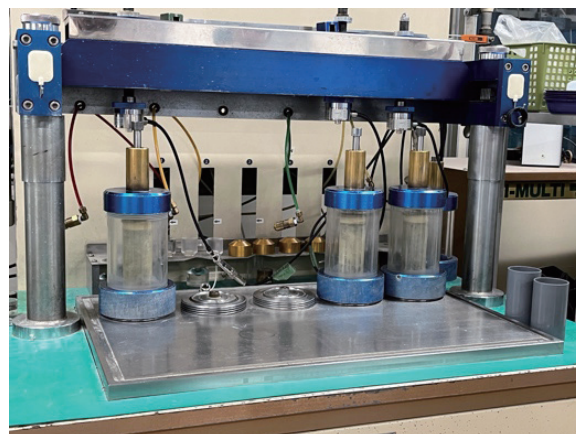
今回、自分の手で試験を体験することで、試料の大切さを認識することができました。

今後、自分で試料を搬入する機会が多くなると思いますが、その際は、試料に乱れが生じないように、細心の注意を払わなければならないと強く思いました。

最後になりますが、関西地盤環境研究センターの皆様、ご多忙の中、貴重な経験をさせていただき、誠にありがとうございました。今後ともよろしくお願い申し上げます。



一軸圧縮試験の様子



三軸圧縮試験の様子

若手技術者体験会に参加して



株式会社 日さく 神庭 崇彰

この度は、関西地盤環境研究センター様にて開催された若手技術者室内試験体験会に参加させていただき、運営から実指導まで分かりやすく説明していただき有難うございました。私自身、関西に来て3年が経ち、関西で初めて土質分野の地質調査で室内試験を多く扱うようになり、全体的な業務の流れを把握できるようになったところでした。

普段の業務では手引き書の知識だけでしたが、実際に触れて試験の大変さと仕組みについて知ることができ大変有意義でした。また質問コーナーでは、現場試験や原位置試験と同種結果を得ることのできる室内試験との違いについて聞くことができ、大変参考になりました。

現場管理に従事している身として一番参考になったのは、業務の内容・目的に応じた各試験の工程や作業量から、試験に必要とされる試料量や試験日数などを把握、イメージすることができた点です。これにより、試験完了までの工程の調整や試験結果を発注者に報告する目安を把握することができ、作業の調整がしやすくなりました。加えて、試験のイメージが定着し、発注者に尋ねられた際に試験概要を説明しやすくなりました。

また、業務の中には当初の仕様に計上されていない場合においては、試験結果に相等する値をN値や指標から類推すること等があると思いますが、業務の目的から必要と考えられる試験を発注者に提案し、精度や品質向上につながる一助になると思いました。以上を踏まえると、土質試験が付随する業務を数件経験した後に、本体験会に参加すると、得られる結果（値）や規模感、とりまとめにどのような結果をもたらすのかといった知識の定着に役立つと、個人的には思いました。

今回の経験を後続の業務へ活かしていけるように、精進したいと思っております。最後になりますが、室内試験体験会を運営していただいた関西地盤環境研究センターの皆様、同日参加者の皆様、お世話になりました。今後ともよろしくお願いいたします。



押出風景



液性試験

「地盤調査見学会」参加報告

地盤技術室 三好 功季

中部土質試験協同組合にて開催されました、地盤工学会中部支部主催「地盤調査ボーリング・物理探査作業～室内土質試験見学会」に参加いたしました。参加者は60名と非常に多くの方々が参加されておりました。遠方からの参加者は非常に少なかったようで、関西からの参加者がいることに非常に驚かれておりました。

見学会は、ボーリング調査・物理探査の解説～作業見学と土質試験見学がありました。解説では何のために地盤調査をするのか、必要な調査や試験についての説明や、ボーリング（調査目的～方法）、標準貫入試験、サンプリング方法、物理探査について学びました。作業見学は、標準貫入試験のN値の測定、土質試験用サンプル採取状況、弾性波探査、地中レーダを見学しました。特に物理探査については、初めての経験でしたので大変勉強になりました。

最近では、地質調査技士の資格試験問題に物理探査が多く出題されているので、この経験を活かしたいと思います。また、同業者でありながら土質試験の見学・勉強をさせていただき、とても刺激を受けました。ほとんどの試験室にモニターが設置してあり、動画を活用した説明と実際の試験を上手く使い分けておられ、非常に見やすく分かりやすい説明でした。

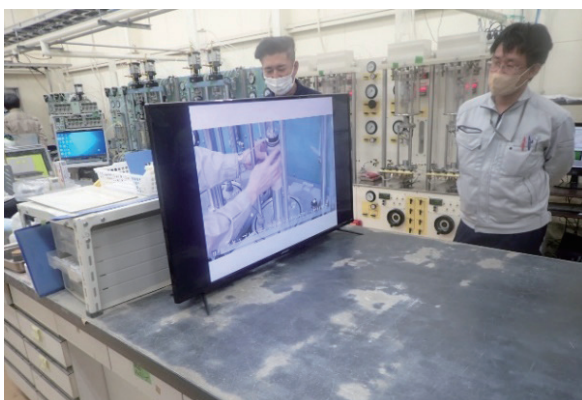
私にとってこの見学会は大変有意義な時間であり、貴重な経験をさせていただきました。今回学んだことを踏まえて、当センターの見学会もバージョンアップしていきたいと思っております。今後の見学会、乞うご期待ください！



ボーリング作業見学



物理探査見学



動画を活用した三軸試験説明



岩石の供試体端面成形実演

第 65 回実技セミナー開催報告について

地盤技術室 李 俊憲^{い じゅんほん}

この度、6月6日に当センターで地盤工学会関西支部の第65回実技セミナー「地盤工学入門 - 土質試験の方法と結果の活用 -」行いましたので報告させていただきます。

中西副支部長の開会挨拶から始まり、土質試験の全体的な概要、試料の押し出しと観察について講義を行いました。その後、物理試験、材料試験、力学試験についてそれぞれ試験の目的や方法を説明してもらいながら実習を行いました。後半の講義では、業務で対応している繰返し三軸試験の概要、特に液状化試験、変形特性試験に関する説明がありました。また、土質試験結果がどのように活用されているのかについて異なる角度からの説明がありましたので地盤工学・土質試験に関する理解度がより高まったと思います。さらに、土質試験を体験した参加者から、積極的な質疑が沢山生まれましたので、大変有意義な時間であったと思います。最後は、芥川支部長の閉会挨拶で終了しました。

ここで、地盤工学会関西支部の皆様、講義および実技を担当して頂いたセンター、参加して頂いた皆様には多大なご配慮、ご協力を頂きました。心より、感謝申し上げます。今後ともよろしくお願い致します。



開会挨拶（中西副支部長）



土質試験の概要



試料の押し出し観察



物理試験の実習



材料試験の実習



力学試験の実習



繰返し三軸試験の概説



土質試験結果の活用例



閉会挨拶（芥川支部長）

2023年度「センター見学会」開催報告

センター長 松川 尚史

6月15日（木）に「センター見学会」を開催しました。本見学会はセンターの教育・技術小委員会が主催するものになります。

今年度の見学会は“センターを広く知っていただきたい”という目的のもと一般の皆様（組合員様以外）を対象に公募し、総勢24名の皆様にご参加いただき開催いたしました。

土質試験を見る機会が少ないこともあってか、皆様が興味津々でご見学され、活発にご質問もされていたのが印象的でした。最後には、センター全体の試験室・施設もご見学いただき“こんな試験”も出来るんや”という方もいらっしゃいました。

本見学会を通して、少しは“協同組合関西地盤環境研究センター”を知っていただくことができたのではと考えています。

今後も見学会は継続して開催していき、センターをより多くの皆様にご覧いただきたいと考えております。ご意見、ご要望等ございましたらお気軽にお申し付けいただければ幸いです。今後ともご指導、ご協力の程、よろしくお願いいたします。



専務理事による開催挨拶



物理試験見学の様子



材料試験見学の様子



力学試験見学の様子

小委員会メンバー名簿

教育・技術小委員会名簿 (2023.04-2025.03)

	氏名	所属
担当理事	東原 純	中央開発(株)
	高松 博司	(株)キンキ地質センター
	甲斐 誠士	大日本ダイヤコンサルタント(株)
	八谷 誠	(協)関西地盤環境研究センター
1	木村 耕治	日本基礎技術(株)
2	五十嵐慎久	キタイ設計(株)
3	島田 徹也	基礎地盤コンサルタント(株)
4	新井 靖明	(株)キンキ地質センター
5	谷垣 嘉基	(株)タニガキ建工
6	佐川 厚志	中央復建コンサルタント(株)
7	辻 貴博	(株)地域地盤環境研究所
8	澁谷 奨	(株)地圏総合コンサルタント
事務局	金津 正子	(協)関西地盤環境研究センター
	三好 功季	
	林 峻平	

2023年7月3日現在

広報小委員会名簿 (2023.04-2025.03)

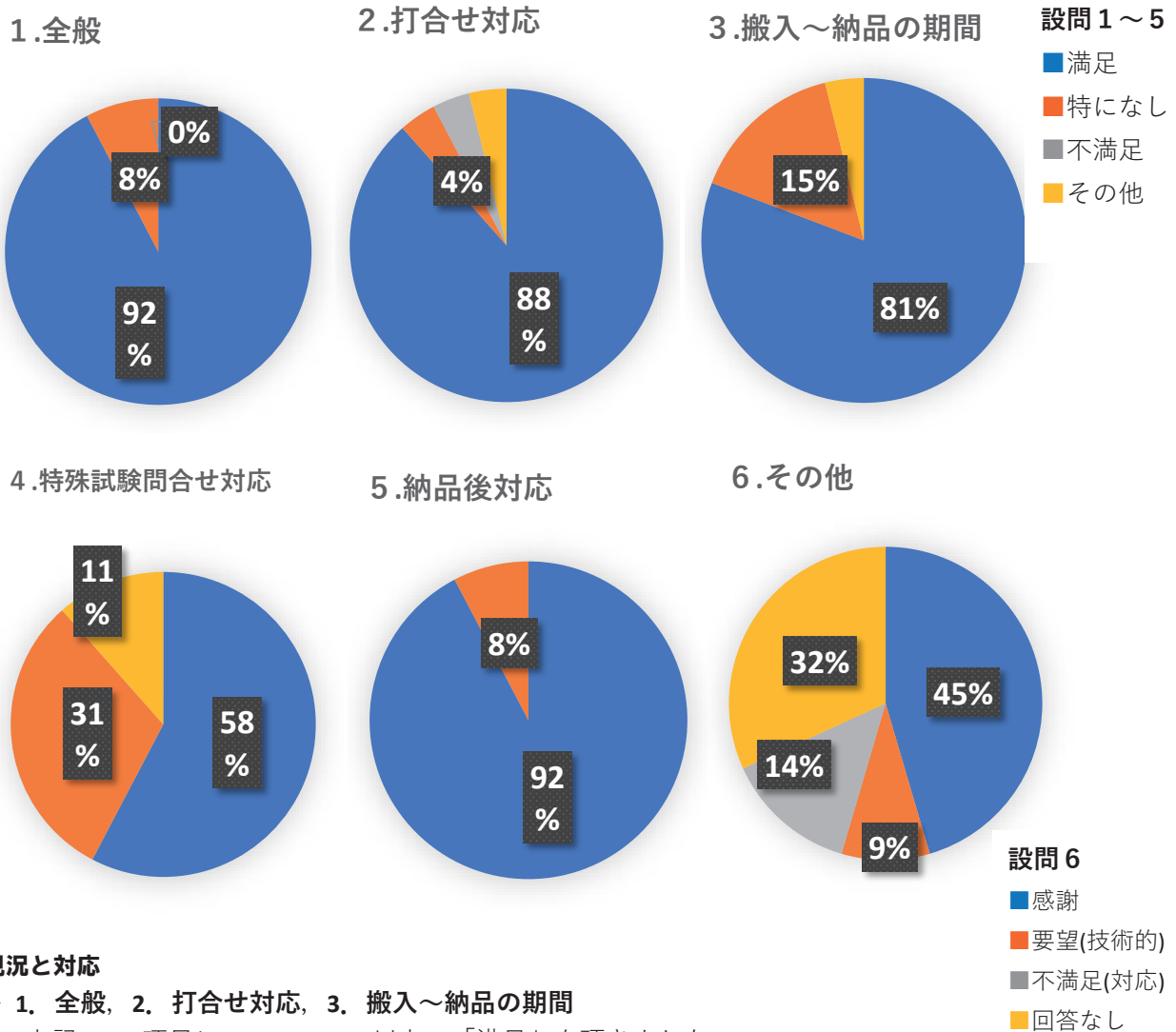
	氏名	所属
担当理事	窪田 博之	(株)アテック吉村
	藤井 勉	(株)エイト日本技術開発
	高村 憲明	(株)K G S
	竹内 功	(株)関西土木技術センター
	八谷 誠	(協)関西地盤環境研究センター
1	荒谷 賢一	(株)関西土木技術センター
2	中谷 英之	(株)インテコ
3	杉原 普作	中央開発(株)
4	曾根 直樹	ハイテック(株)
5	長谷川 智昭	(株)日建設計
6	高柳 昂	(株)キンキ地質センター
7	工藤 高弘	(株)ビュー設計
8	北川 高行	(株)東京ソイルリサーチ
事務局	稲田 朋子	(協)関西地盤環境研究センター
	平松 翔輔	
	仲西 渉	

2022年度顧客満足度アンケート調査結果

相談役 中山 義久

令和5年4月にお願いした「センター顧客満足度アンケート調査」につきまして
ご回答いただき、誠にありがとうございます。（回答数=26組合員）

以下に結果、現況と対策を取り纏め、職員一同、よりよいセンターを目指します。



現況と対応

➤ 1. 全般、2. 打合せ対応、3. 搬入～納品の期間

上記の3の項目について、80%以上の「満足」を頂きました。

「2. 打合せ」に不満足が4%あり。概略の納期をすぐに回答して欲しい。3組合員より要望あり。

➤ 4. 特殊試験問合わせ対応

「満足」が58%であるが、「特になし」も31%となっている。さらに「満足」の回答数が増えるよう、問合わせ内容の集計とその準備を今以上に進めます。

➤ 5. 納品後対応

満足が92%と有難い評価です。

納品後対応の満足度アップのために、内容と質の充実を図ります。

➤ 6. その他（文書で頂いたもの）

感謝のお言葉(45%)、有難いことです。励みになります。

顧客に対する電話対応に不満があるとのこと意見に対し、二度と出さないよう徹底を図ります。

特殊試験への対応について、厳しいご意見を頂戴し、より柔軟な対応出来るよう改善致します。

➤ アンケート結果をもとに以下の改善を行いました。

- ・ 搬入玄関に設置している試料保管用棚をカーテンで囲み、守秘義務の徹底を図りました。
- ・ 試験予約書のご記入内容を検討・改善し、事前に予約書を頂くことで準備～処理～整理までが今以上に迅速に流れるようにしました。

委員の独り言

お久しぶりですというべきでしょうか……。何故かまた広報委員の事務局をすることに……

私が委員会をしていた頃は、情報化小委員会でそのあとに広報小委員会に変わったような……。

そして内容も変わり各月から2か月1回ペースに変わっていました。

任期が2年らしいです。ということで、委員の独り言ならぬイネの独り言を記載致します。

久々に文章を書くので起承転結になっていないと思いますがお許してください。

皆さんは命の洗濯しにどこかへ行かれたりしていますか？私はライブで各地に行きます。それが私にとっての命の洗濯というかストレス発散です。

4月に仙台へ行きました。その際にライブ会場が最寄りの駅からぶっちゃけかなり遠くてびっくりしました。宮城セキスイハイムスーパーアリーナです。仙台からシャトルバスで40分かかりました。山の中にあります。付近にコンビニもなければ暇つぶしできる場所もなし。

仕方ないので、会場付近のところで日向ぼっこをしていました。

社会人になり日々、家とセンターの往復で、ある意味、心がすさんでいく時がありますが、日向ぼっこしながら寒いなと思いながら、この時期のお日様は暖かいな～となりながらボーっとしていました。そんな時間はかなり贅沢な時間にも感じられた日でした。

その後のライブは、マスクしたままなら歓声を上げられるのでかなりストレス発散になりました。



2年間よろしく願い申し上げます。イネの独り言でした。

(センター 稲田 記)

編集後記

梅雨真っ只中で、通勤時は雨が降っているか地面が濡れていることが多くじめじめとした気分になってしまう今日この頃、いかがお過ごしでしょうか？

そんなイヤ～な梅雨が明けるのは7月中下旬との予報です。

そして7月といえば、色々なお祭りが開催される時期ですね！

私は根っからのインドア引きこもりで、お祭りはニュースで見るくらいですが、ここ数年のコロナ禍で中止になっていたお祭りに対しては、引きこもりながら寂寥感がありました。

今年は、色々制限が解除され楽しい雰囲気でお祭りが開催されることと思います。

お祭りに参加される方は、楽しいお祭りにして下さい！

(センター 平松)



訃報

事業検討小委員会（旧名称）でお世話になった飯野信雄様が令和5年6月24日、逝去されました。

飯野様は生前、センター来所の折には職員・パートに何かとご丁寧なお気遣いを頂き、さらに心和む時間を過ごすことが出来たことが昨日のように思い出されます。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

センター事務局



組合員・賛助会員名簿

【組合員名簿】

(50音順)

会社名	電話番号	会社名	電話番号
株式会社 アテック吉村	(072)422-7032	株式会社 タニガキ建工	(073)489-6200
株式会社 池田地質	(06)6797-2280	株式会社 地域地盤環境研究所	(06)6943-9705
株式会社 勇コンサルタンツ	(06)6306-6907	株式会社 地圏総合コンサルタント 四国支店	(0897)33-3123
株式会社 インテコ	(0742)30-5655	中央開発 株式会社 関西支社	(06)6386-3691
株式会社 エイト日本技術開発 関西支社	(06)6397-3888	中央復建コンサルタンツ 株式会社	(06)6160-1121
株式会社 エムアールソイル	(06)6195-6712	株式会社 東京ソイルリサーチ 関西支店	(06)6384-5321
株式会社 オキコ コーポレーション	(06)6881-1788	株式会社 東建ジオテック 大阪支店	(072)265-2651
応用地質 株式会社 関西事務所	(06)6885-6357	東邦地水 株式会社 大阪支社	(06)6353-7900
川崎地質 株式会社 西日本支社	(06)7175-7700	土質コンサル 株式会社 大阪事務所	(072)634-6373
株式会社 関西土木技術センター	(075)641-3015	株式会社 中堀ソイルコーナー	(06)6384-9069
株式会社 基礎建設コンサルタント	(088)642-5330	株式会社 日さく 大阪支店	(06)6318-0360
基礎地盤コンサルタンツ 株式会社 関西支社	(06)4861-7000	株式会社 日建設計	(06)6203-2361
キタイ設計 株式会社	(0748)46-2336	株式会社 日本インシーク	(06)6282-0310
株式会社 キンキ地質センター	(075)611-5281	日本基礎技術 株式会社 関西支店	(06)6351-0562
株式会社 KGS	(072)279-6770	日本物理探査 株式会社 関西支店	(06)6777-3517
株式会社 建設技術研究所 大阪本社	(06)6206-5700	ハイテック 株式会社	(06)6396-7571
興亜開発 株式会社 関西支店	(072)250-3451	株式会社 阪神コンサルタンツ	(0742)36-0211
国際航業 株式会社 関西事業所	(06)6487-1111	阪神測建 株式会社	(078)360-8481
株式会社 国土地建	(0748)63-0680	株式会社 ビュー設計	(088)665-7360
サンコーコンサルタント 株式会社 大阪支店	(06)6121-5011	復建調査設計 株式会社 大阪支社	(06)6392-7200
有限会社 ジオ・ロジック	(072)429-2623	双葉建設 株式会社	(0748)86-2616
株式会社 白浜試錐	(0739)42-4728	報国エンジニアリング 株式会社	(06)6336-0228
株式会社 ソイルシステム	(06)6976-7788	株式会社 メーサイ	(06)6190-3371
株式会社 大同ソイル	(0745)63-1850	明治コンサルタント 株式会社 大阪支店	(06)7178-1659
大日本ダイヤコンサルタント 株式会社 江坂オフィス	(06)6339-9141	株式会社 ヨコタテック	(06)6877-2666

【賛助会員名簿】

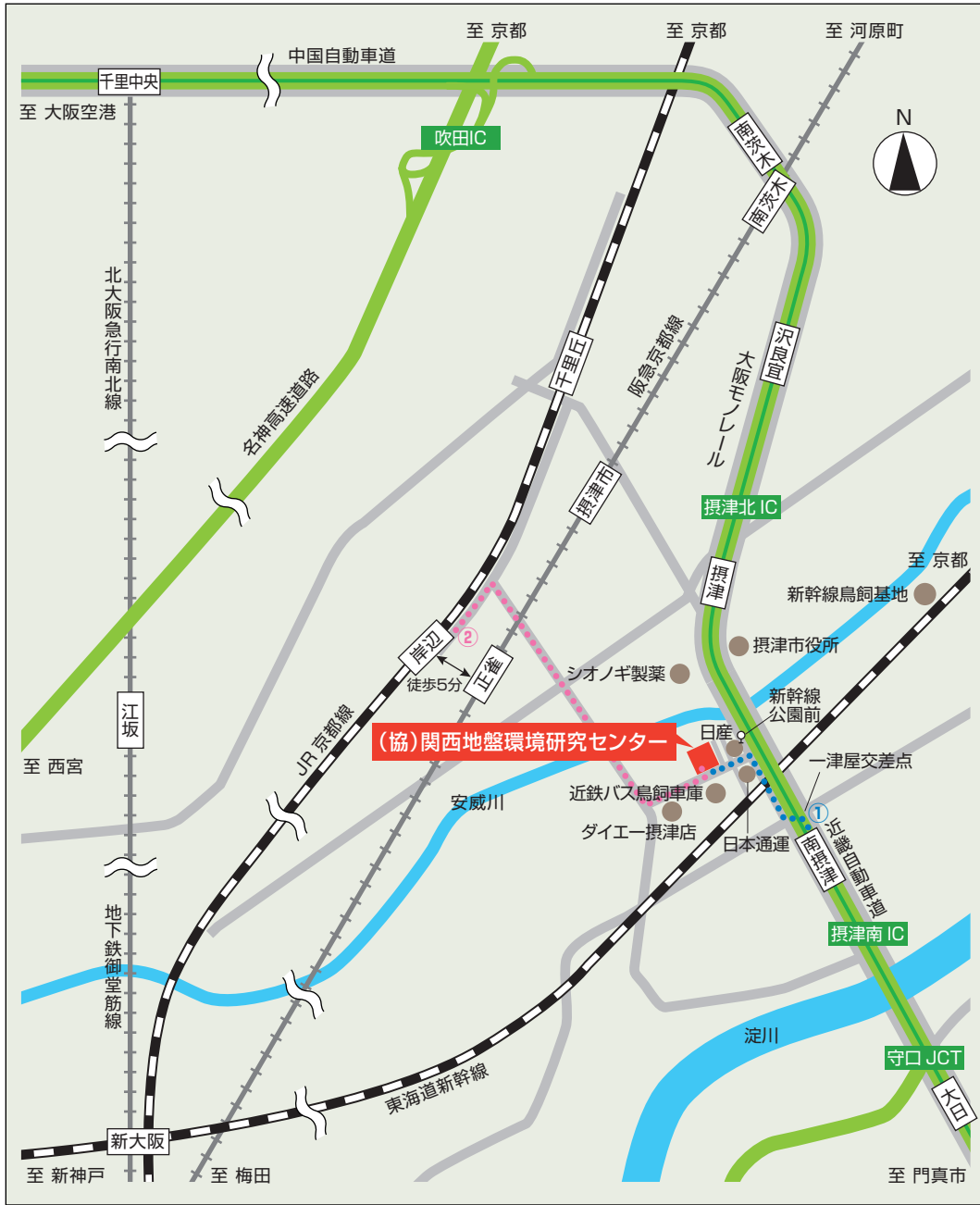
会社名	電話番号	会社名	電話番号
株式会社 アサノ大成基礎エンジニアリング 関西支社	(06)6456-1531	株式会社 総合技術コンサルタント	(075)312-0653
株式会社 アーステック東洋	(075)575-2233	株式会社 ソルブレイン	(06)6981-3330
株式会社 JFDエンジニアリング	(06)6531-3326	株式会社 兵庫コンサルタント	(0799)28-1074
株式会社 創研技術	(088)652-0077		

2023年7月3日現在

発行 協同組合 関西地盤環境研究センター
〒566-0042 摂津市東別府1丁目3番3号
TEL 06-6827-8833 (代)
FAX 06-6829-2256
e-mail info@ks-dositu.or.jp

編集 広報小委員会
編集責任者 中山義久
印刷 千里丘印刷

<https://www.ks-dositu.or.jp>



①南摂津駅(大阪モノレール)より徒歩12分 ②JR岸辺駅よりタクシーで約10分

新大阪駅より地下鉄御堂筋線に乗り千里中央駅でモノレールに接続、千里中央駅から南摂津駅まで21分

協同組合 関西地盤環境研究センター

〒566-0042 大阪府摂津市東別府1丁目3-3

TEL.06-6827-8833(代表)

FAX.06-6829-2256(地盤技術室)

<https://www.ks-dositu.or.jp>